

標 題 : Oleuropein Evaluated *In Vitro* and *In Vivo* as an Antioxidant
In vitro および in vivo で抗酸化物と評価されたオレウロペイン

著 者 : E. Speroni, et al. (イタリア ボローニャ大学 薬学部)

掲 載 誌 : Phytotherapy Res. 12: S98-S100 (1998)

要 旨 :

オレウロペインは *Olea europaea* (オリーブ) の葉から抽出されるフェノール化合物である。

この天然物の抗酸化活性は *in vitro* および *in vivo* で、ルミノール-西洋ワサビペルオキシダーゼ *p*-ロドフェノール O_2 介在発光系に基づく化学発光 (ケミルミネッセンス) 分析によって評価されてきた。

オレウロペインは *in vitro* で顕著な抗酸化活性を有した。

処理した動物から得られた血清サンプルは、対照と同等な抗酸化活性を示した。

同様に処理した動物から得られた胆汁サンプルは、対照サンプルと比較したときに化学発光分析で著しい発光の抑制 (90%) を示した。

キーワード : *Olea europaea* (オリーブ)、オレウロペイン、フェノール化合物、抗酸化活性
